

第 19 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2020 年 1 月 16 日

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 理事長 ○渡辺
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○齋藤 普及 ○堀川 競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○渡辺 都下水連 ○河野
土方委員長都合により欠席

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 1/5(日)「新春歩け歩けのつどい」に小宮委員(普及)を派遣し、渡辺理事長が体協理事として参加した。
- 2) 1/9(木)新年賀詞交歓会へ、加藤体協会長・金子会長・渡辺理事長が出席した。大野顧問へ体協感謝状が、市町村総体個人優勝の井谷・吉田両氏へ体協一般表彰が贈られた。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 教室会費 12 月 27 日振替結果 4 名が資金不足により振替不可
清算金額：1,053,280 円(1 月 8 日振込) 1 月報償費：1 月 14 日振込済
→アプラスからの資料回覧にて確認を行った。
- 2) 教室会費 1 月 27 日振替請求 510 件・1,069,000 円
→アプラスへの提出資料回覧にて確認を行った。
- 3) みずほ銀行本会計 12 月会計報告
→本会計管理の通帳と会計報告にて確認を行った。
- 4) ゆうちょ銀行 1 月分清算
→ゆうちょダイレクト資料と会計報告にて確認を行った。
- 5) 2020 年度市民水泳教室及び会費の口座振替日程表をラクスルへ 1000 枚発注済。2178 円
→広報チラシであるが入会時に使用する為、運営本部で管理とする。
→ジュニア 2 部制にからむので配布は 2 部制へのお手紙と同時が良い。配布日が決まりましたら連絡をお願いします。
- 6) 協会宛てに年賀状が 3 通届きました。正会員 1 名・シルバー教室 1 名・ジュニア教室 1 名
→住所等をブランクにして回覧にて確認を行った。
→正会員の情報を水夢こだいらで利用するかは次回の広報委員会で検討する。
- 7) 2020 年度からのプール使用料の支払い方法 現金持ち込みから振込への進捗状況確認
→小平市は振込で処理をしていなので体育館が振込処理を実施して良いか不明であるが、3 月 19 日理事会までに回答を頂ける。

市民まつり実行・会議管理部門

- 1) 1/19(日) 13:00~福祉会館談話室 市民まつり実行・会議管理部門会議開催
Q→議題は決まっていますか?
A→2020 年度総会に向けての準備など

5. 広報委員会

- 1) 水夢こだいら 161 号編集会議開催
2020 年 1 月 24 日(金)19 時~ 中央公民館 学習室 2
→運営本部提案の協会キャラクターについての原稿記載は掲載するので原稿準備をお願いします。
- 2) HP 更新

6. 普及委員会

- 1) 1月8日(水)第13回普及委員会実施
 - ・2020年度 指導員・庶務員体制づくり (別紙参照)
 - ⇒提出資料は一部が決定していない報告事項である。
 - 人事に関する案件で普及委員会及び理事会関係者も理事会で承認されるまでは守秘義務がありますので取扱い注意の事。
- 2) 第3回水中ウォーキングアンケート報告
 - 取り纏め資料及びアンケート原本回覧にて確認を行った。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会

- 1) 2020年度ジュニア初心者水泳教室日程変更について
市民水泳教室の金曜ジュニアの時間帯が、予定された初心者教室と重複するため、1月20日(月)委員会にて協議し、次回理事会にて再提案します。

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

- 1) 2月2日(日)委員会開催し、マスターズ登録者と2020年計画のミーティングと懇親会を開催予定 (夢庵)

11. その他報告事項

- 1) 元会長および元顧問 大谷 貫一 氏ご逝去に伴う協会からのお悔やみに対してお返しを頂いた。
→来年度総会後の懇親会で活用する。

B: 協議事項

1. 小平市体育協会関係 なし
2. 東京都水泳協会関係 なし
3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 2020年度第1回水中ウォーキング募集市報原稿(案) ⇒承認
- 2) 東京2020への小平市の取り組みについて 2020年元旦発行市報より市報内に「小平の取り組み」記載あり。1月5日(日)新春歩け歩けのつどいも小平の取り組み行事となっている。体協側へ確認をしていたが回答を得られなかったことは遺憾である。本件も普及委員会担当であったがオリンピックが参加するとの情報が事前にわかっていたら参加者も増えていたかもしれない。

今回、トライアスロン競技であるが小平ゆかりの選手として小田倉選手がオリンピック候補である。小平市として講演会など予定しているのか? 応援ボードなど予定しているのか確認して頂きたい。

小平水協としてプール入口への応援ボードや水夢こいだいらなどへの記載など検討したい。

⇒小平市では体育施設の無料開放及びパブリックビューイングを予定している。日程等は渡辺体協代表委員が確認する。

⇒小田倉選手などの情報については金子会長が確認する。

- 3) 2020年度予算見積案

①抜けがないか再確認して頂きたい。今回の理事会後に最新の電子データを送付します。

②収入でジュニア会費を値上

③収支残からの今後の予算配分

Q→ジュニア値上げの正当性は?

A→安全面及びきめ細かな指導を実施する為に1レーンあたりの在籍数を減にした為

⇒現時点での収支バランスでは報償費部分で再検討の必要との意見あり。次回からの理事会及び予算審議会

で継続審議とする。

⇒提出資料は予算審議会まで使用しますので次回からの理事会は持参の事。

4) 2020 年度無料体験チラシ

来年度の指導員庶務の写真を入れ込んでのチラシは5月から配布予定。それまでの運営本部で印刷チラシ。

→協議なし。次回理事会で再提出。

5) 来年度の教室会員予算ベースでの人数及び指導員&庶務員確保について 第17回理事会継続審議

10年後のあるべき姿(組織)など資料にて運営本部の考え方を説明し以下を確認した。

確認事項→指導員の選任については適切な人材を優先していく。

※指定管理者側からの教室運営提案に対する協会としての考え方は次回理事会で検討する。

教室運営の改革が、もう充分だとは思っていない。積極的に取り組んでいくがその都度対応していく。

指定管理者との関係は、話し合いすら行われていないのが問題である。個人的な交渉では無く、協会として話し合いの場を設ける必要がある。話し合いについては会長・理事長にて日程確保を行う。

⇒日程は調整中。テーマは「協力体制の構築」で申し入れる。

6) 2020 年度4月ジュニア教室募集原稿

1月20号掲載予定であったが2部制の関係で対応が遅れた。2月20号掲載には1月16日提出締切の為、行政側へ送付後の報告とさせていただきます。

⇒提出資料の確認を行った。

⇒4月ジュニア募集の1月20号への掲載予定は事前に広報チラシなどで開示されている。

2月20日号掲載変更をHPへ告知する。原稿は普及委員会担当とする。

7) 冬の紹介キャンペーン ⇒承認

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会

1) 2020 年度 新正会員&新指導員を推薦したい 山内 章明さん

⇒入会申し込み兼台帳を提出し次回理事会で再協議とする。

2020 年度からの正会員扱いとするが、来年度からの指導に入る為、実習は特例として今年度に行う。

2) 新庶務員募集⇒提出資料で承認

3) 高野さん 戸田さんからの推薦状について (2020 年度教室指導員)

⇒推薦された橋本ちづ子さんを承認

7. 競技委員会

1) 2020 年度第36回市民水泳記録会の市報申込み(案)

昨年からの変更：下記を追記

タイトル：東京2020オリンピック・パラリンピック記念

費用項目：「市民水泳教室会員は無料」

内容：特製金メダルを参加小学生全員に贈呈

⇒東京2020オリンピック・パラリンピック記念 特製金メダル部分はオフィシャルなメダルと勘違いする可能性がある為「水協特製など」を追記及び費用部分でリレーのみの参加者の申込書部分へ「個人」を追記するで承認

2) 2020 年度第36回市民水泳記録会の実施要項(案)

昨年からの変更：下記を追記

① 東京2020オリンピック・パラリンピック記念

② 特製金メダルを参加小学生全員に贈呈

③ 4×50mメドレーリレー種目を新設

④ 4×25mリレー種目は水中スタート、水中引継ぎで飛び込み禁止、手動計時

⑤9/6 市民大会参加者に特製記念品を贈呈予定

⇒提出資料で承認

⇒教室会員の参加でジュニアは新年度の為、4月教室からリレーメンバー選出などタイトなスケジュールになる。オープン参加など自由な参加方法が出来ないかの意見要望あり。競技委員会内で検討する。

8. 都育成事業特別委員会 なし

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他協議事項

1) 市報原稿は担当委員会の責任において起案し、理事会に諮ることを原則とする。

⇒提案理由は来年度4月ジュニア市報募集原稿提出は本来であれば普及委員会担当ではないかとの理由。

⇒担当委員会の責任において実施している。運営本部で提出している原稿についても委員会へ出席して合意及び依頼によりお互いに確認しながら原稿を作製して理事会へ提出している。(運営本部)

2) 水中ウォーキング教室への応募

往復ハガキの応募方法が参加希望者から利便性が悪いとの声がある。

3) 庶務員が正会員資格について

正会員になる事がハードル高くしているのではないかとの意見あり。

⇒2) 3) については継続審議

次回理事会 1月23日(木) 19時30分～ 体育館第 会議室